

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成30年11月22日 VOL. 79

藤枝市介護福祉士会が発足しました！

平成30年11月16日(金)市役所303会議室において、藤枝市介護福祉士会発足説明会が開催され、満場一致で活動していく事が決まりました。



藤枝市介護福祉士会が目指すもの(ブロック理事の挨拶より抜粋)

「地域包括ケアシステムの構築は、市町を単位とした活動にシフトしてきています。在宅の要支援・要介護者とその家族の声や思い、実情を一番近いところで知っているのが介護福祉士です。介護福祉士抜きでは、藤枝市の地域包括ケアシステムの構築はできません。介護福祉士は“生活支援”“幸せ”をキーワードに、**連続的・継続的に「面」で関わる強み**があります。藤枝市の様々な課題と政策、例えば医療・介護連携や介護人材の確保、認知症など、介護福祉士としての専門性を発揮し、協力や提言ができるようにしていきましょう。」

★介護福祉士とは★

社会福祉専門職の「介護」に関する国家資格の名称であり、資格取得者のことを指します。

今回、一般社団法人静岡県介護福祉士会(会長：及川ゆりこ氏)及び志太榛原ブロック理事(増田知佐子氏・吉田美夕紀氏 杉山弘卓氏)の呼びかけにより、「藤枝市介護福祉士会」が組織化されました。

介護福祉士の皆様に向けて(藤枝市地域包括ケア推進課より抜粋)

「介護福祉士が配置される職場は多様で、特別養護老人ホーム・老人保健施設などの施設及びデイサービス等の通所介護事業所や訪問介護事業所などでご活躍頂いています。

本市の最重要課題である在宅医療・介護の連携のためには、それぞれの**現場の課題の集約と市の方針・施策の周知などの双方行の関係が重要です**。市と医療・介護専門職の真の連携のために、専門職が機関を越えて交流できる環境づくりと『同職種連携』による専門職としての質の向上をを期待しています。」



訪看STネット会議の話題は9月30日の大規模停電時の対応について



藤枝市内の6つの訪問看護ステーション代表による「藤枝市訪問看護ステーションネットワーク会議」を、11月16日(金)302会議室で開催し、9月30日～10月1日の大規模な停電の時に起こった困った事例を共有し、対応方法の確認を行いました。

「**安否確認をしたくても電話が通じなくて、状況が掴めなかった**」「**人工呼吸器予備バッテリーの装着方法がわからなくなった家族がいた**」などの事例が報告され、**日頃からの備えを家族に伝えていく必要がある**ことを確認しました。また、各訪問看護ステーションでは、**「利用者宅と避難所の位置の見える化をしている**」や**「緊急時連絡リストの作成をしている**」など、市の災害対策の参考となる意見を多く聞くことができました。

健康福祉部 地域包括ケア推進課

TEL 054-643-3225 E-mail chiikicare@city.fujieda.lg.jp